

# 社協西部支所ぱちホツと通信

## つながり交流会 ～ひとりで悩まない地域づくり～



2月13日に中央地区自治振興会主催で『中央つながり交流会』が開催されました。

この会は、昨年12月の民生委員・児童委員、民生・児童協力委員の改選をきっかけに新たに委員になられた方と自治会長、福祉委員が顔を合わせてつながることで地域の情報交換や互いに相談ができるような連携体制づくりを目的に実施されました。

当日は、57名と多くの方が参加され、各委員の役割についての説明や2～4自治会ごとにグループに分かれて意見交換を実施されました。

参加者から、「担当地区内の情報共有ができ、今後の活動の不安や心配が減りました」などの感想がありました。

今後自治会と各委員が連携しながら活動されることでますます安心して暮らせる中央地区になるきっかけの1日になったのではないのでしょうか！



## 作って、語って、つながって 地域を彩るリースづくり

2月10日に沼貫地区自治振興会主催で『ナチュラルリースづくり』が開催されました。

当日は、お昼を食べながら交流をされた後、皆さん思い思いの装飾でリースづくりを楽しまれました。

参加者からは、「和やかな雰囲気の中で、初めて会う方ともお話しできて良い時間を過ごせました。」などの感想がありました。

お話をしながらリースづくりを楽しむことで交流ができ、忙しい日々の中でリラックスできる良い時間になったのではないのでしょうか♪



これらの事業は、皆さまにご協力いただいた社協会費や赤い羽根共同募金を財源とした社協の地域福祉推進支援事業助成金を活用して実施されています。





## 福祉学習(東小学校)



1月30日、3年生の「アイマスク体験」がありました。

アイマスクをつけて目の見えないことを体験し、目の見えない人の身になって考えたり、介助の大切さを感じることができたと思います。

目を閉じて折り紙を折る時には、しっかり正確に聞くことや手先に集中していました。

アイマスク体験では、介助することがいかに大変か介助の大切さを知り、アイマスクの人も介助者を信頼して、段差やスロープ、椅子に座るなど、しっかりとできていました。

折り紙は耳と手先に集中して

「段差があります」の声掛け



2月12日、4年生の「車いす体験」がありました。

車いすに乗ると楽しかった。でもその中で不自由さも体験し、障害がある人の身になって考えたり、介助の大切さを感じることができたと思います。

段差を昇るときにはみんなで協力し、助け合っていました。

感想発表では「自分で操作することが楽しかった」や「困っている人がいたら助けてあげたい」などの声がありました。

子供たちの学習を手伝おうと、地域からボランティアの方も参加され、交流しながら活動できました。

段差では「せーの、よいしょ！」



## 自分にできる範囲の活動が誰かのために

くらし応援隊は、高齢者が住み慣れた地域(自宅)で安心して生活を続けられるようお部屋の掃除や買い物、ゴミ出し、薬の受け取り等の生活の困りごとを支援する有償ボランティアです！

現在活動されているくらし応援隊の方で、自分にできる範囲の活動で誰かのためになるならと養成講座を受講し登録、活動していただいている方が多くいらっしゃいます。

皆さんも自分にできる範囲で一緒に活動してみませんか？

3月5日(木)6日(金)開催の講座へ是非ご参加ください！

※くらし応援隊として活動していただくには、2日間の受講が必須になります。

連続参加が難しい場合はご相談ください。

【参加申し込み方法】

電話:080-8546-8013 または 080-8546-8014

メール:fukusapo@tambawel.jp

(①氏名 ②住所 ③連絡先を入力して送信してください)

講座内容	1日目 くらし応援隊について 昼休憩 福祉講演会 講師:夢ころほ主宰 松尾 弥生氏 先輩応援隊との交流会	2日目 認知症研修 調理実習・ランチミーティング 公衆衛生について 事務説明 閉会・修了式
	会場日程	9月コース 春日住民センター 終了

※くらし応援隊として活動していただくためには、2日間の受講が必須になります。  
連続参加が難しい場合はご相談ください。

応援隊の声:  
この活動は、相手が待っていてくれるので  
頑張って活動しています。活動を通して  
いろんな出会いがあり相手(依頼会員)から  
力をもったり、活動が自分の生きがい  
になっています。

依頼会員の声:  
週2回利用しています。お話しもできるし、  
業者も丁寧になりすごく感謝しています。応  
援隊のお顔を見ると毎回元気になります！  
毎週楽しみにしています。

特別な技術はいりません！  
あなたの“想い”がチカラになります！

▼申し込み受付方法▼  
電話:080-8546-8013または080-8546-8014  
メール:fukusapo@tambawel.jp  
(①氏名②住所③連絡先を希望)  
丹波市ふたんのくらしサポートセンター  
担当:藤本、山内、岡  
※受付日の前日までに  
ご連絡ください。  
申し込み先につきります。

▲講座チラシ裏面

みんなのホビースペース(趣味の作品など)募集中！

ペンネーム、作品名、写真、一言を添えて投稿してね→[hikami@tambawel.jp](mailto:hikami@tambawel.jp)

